

事項八 「メキシコ」移民雜纂

一一九 十一月十二日

川田東洋移民合資会社社長ヨリ
坂田外務省通商局長宛

「メキシコ」内乱ノ為困窮ノ本邦人移民救済

状況具申ノ件

弊社取扱ノ墨国移民ハ同国「コアウイラ」州「エスペランサス」「メキシコ」炭礦会社ニ炭礦坑夫トシテ同会社ニ属スル炭礦区「パラオ」「コンキスタ」「エスペランサス」及「フエニックス」ニ労働致シ居ル者ニ有之候是等在留移民ハ同会社及弊社間契約ニ基キ去ル明治三十七年ヨリ同四十年ニ至ル四年間ニ渡墨致セシモノニテ既ニ契約期間(三ヶ年)ヲ過キタル後各随意ニ同礦地ニ留マリ居ルモノニ候得共弊社ハ雇主会社及在留就職移民間ノ便宜ヲ計ランカ為メ特ニ弊社代理人ヲ同礦区ニ滞在為致居候処去ル明治四十四年ニ至リ同国ニ於テ俄ニ官軍ノ衝突ヲ生シ其ノ影響ハ国内一般ニ波及致シ電信鐵路ハ遮断セラレ同国ノ商況ハ大打撃ヲ被リ諸工業ハ次第ニ其ノ事業ヲ縮少致シ炭礦会社ノ如キモ自然其ノ影響ヲ受ケ貯炭ノ販路ヲ遮ギラレ日々採炭ノ量ヲ

及在留移民ニ対スル感情ハ至極好状態ニ有之候然ル処去四月ニ至リ全礦区採炭ヲ継続スル能ハザル悲境ニ陥リ礦区「フエニックス」ハ採炭ヲ中止致シ次イテ七月ニ於テ礦区「パラオ」「エスペランサス」及「コンキスタ」三礦共ニ右同様ノ運命ニ立至リ候テコ、ニ全ク該会社ハ全部ノ休業ト相成リ候從テ労働坑夫二百余名ハ全ク其職ヲ失フコトニ相成候間弊社代理人ハ炭坑会社ニ於テ救助ヲナスベキ様極力相迫リ候得共前回同様得ルトコロ無之該会社トノ救助策交渉ハ全然無効ト相成リ候是トテ同会社ノ經濟状態ニ於テ如何トモ難致候ニ付内乱平定ノ後同会社事業再開ノ場合ニハ再ビ在留移民ヲ雇入ル、コトヲ約サセ候

該二百余名ノ失職者ハ二三ヶ月或ハ数ヶ月ヲ支フルニ足ル食料或ハ金銭ノ貯蓄ヲ致シ居リ候モ同国ノ騒乱ハ何時平定致スヤモ予想致シ難ク早晚救助ノ途ヲ講スルノ必要有之候然レトモ同地方附近ノ交通機關ハ不幸ニシテ悉ク其用ヲ不致在留移民ノ移動ハ勿論他会社經營ノ坑地或ハ農園等ニ就職セシムルコトヲ得ルヤ否モ察知致シ難ク當時弊社神谷忠雄在米中ニテ弊社代理人森醇一ト失職者救済事項打合ノ為メ米国国境「イーグルパス」ニテ会见致候上差当リ他ニ

減スルノ止ムナキニ至リ申候本年一月ニ至リ該炭礦会社ハ労働移民ニ対シテ一週僅カニ三四日ノ労働ヲ与フル様ニ相成リ候然ルニ同国ノ騒乱ハ依然トシテ継続致シ居リ商況ノ不振ハ日々甚ダシク相成リ本年一月在留移民間ニ該炭礦会社採炭全廢ノ風聞有之ニ至リ為メニ移民稍々動揺ノ傾向ヲ生ジ候ニ付在「パラオ」弊社代理人森醇一ハ移民慰撫ニ勉メ各自其ノ業務ニ精勵スル様相論シ申候会社ニ対シテハ万一ヲ慮リ善後策トシテ移民保護及救済方法ニ付キ度々交渉ヲ重ネ候得共同会社支配人トシテスル騒乱ノ際ナレバ会社ノ成行等モ予想致シ難ク具体的ノ救済法案ヲ提供シ難シトノコトニテ森代理人ノ申出ハ全ク謝絶被致候軍軍ハ遂ニ去ル三月礦区「エスペランサス」ニ近キ「モンクローバ」市ヲ本拠ト致シ鐵道ヲ絶チ其他凡テノ通信機關ヲ破壊致シ弊社事務所所在地「パラオ」ハ他礦区ト全ク連絡ヲ失ヒ孤立ノ姿ト相成リ候斯ク騒乱日ニ猖獗ヲ極メ附近ノ不景氣ハ名状スベカラザル程ナルニ拘ハラズ該会社ハ吾カ在留移民ニ対シ賃金仕払ノ洪滞致セシ様ノコト無之且該会社カ弊社

援職ノ方法ヲ講ズルコト致シ「コアウイラ」州「サンカロス」農園ニ於テ綿摘ニ関シ労働ノ需要アルコトヲ知ルヲ得タルヲ幸ヒ先ヅ之ニ転地就業セシムル策ヲ立テ森代理人ハ直ニ該農園主ト交渉ノ上礦区「パラオ」ニ歸着致シ時ヲ移サズ失職移民ヲ集合セシメ転地就職ノ勧誘ヲ致シ百余名ノ応募者ヲ得テ直チニ之レカ輸送ニ着手致シ候既ニ準備モ全ク成ルニ及ブ頃再ビ耕地ニ通ズル鐵道不通ト相成其間通スルニ至ルモ憲政軍ヨリ一回ニ五十名以上ノ人員ヲ輸送スルコトヲ禁ストノ嚴命有之候為メ全部ヲ一回ニ輸送スルコト不相叶斯克種々ナル困難ヲ排シ遂ニ去九月三日百余名ヲ無事耕地主ニ引渡シヲ終了致シ同五日ヨリ各就業致候同中旬ニ至リ同耕地主ヨリ再ビ八十名計リノ移民請求有之候得共応募者極メテ少ク稍ク請求人員ニ滿ツルヲ得シ時ニハ既ニ請求ノ時ヨリハ十四五日ヲ經過致シ墨人ノ失職者モ多ク同耕地へ就職ノ為メ入込ミシ後トナリ弊社代理人ハ前回ノ如ク自身ノ責任ヲ以テ彼等ヲ耕地ニ送り又其耕地ニ到着後果シテ就職セシメ得ルヤ否ヤ懸念ニ堪ヘザルニヨリ今回ハ移民各自ノ希望ニテ自費ヲ以テ該耕地ニ趣ク様致候処時既ニ時期ニ遅レシ為メ耕主ハ他ヨリ労働者ヲ補足致シ最

早ヤ我移民ヲ容ル、必要ナシトノ回答ニ接シ止ムヲ得ズ右ノ趣キ各自ニ相伝ヘ置キ同時ニ該耕地ニテハ猶多クノ労働者ヲ入ル、ノ余地アレトモ団体トシテ労働者ヲ引取ルコトハ多少ノ費用ヲ要スルコト故引取り方ヲ謝絶シタルベキモ尚個人トシテ該耕地ニ至リ各自職ヲ求メナバ必ズ相当ノ職ヲ得ラル可キヲ論シ置キ候得共強情ニシテ事理ヲ解セザル沖繩県人ハ之ヲ肯セズシテ遂ニ「パオ」ニ歸リ五十余名ノモノ団体ニテ事務所ニ押寄せ来リ弊社代理人ニ迫リ他ニ就職地ナキヲ以テ弊社ヨリ相当ノ金ヲ支出シテ救助セラレタシ又今回ノ事件ニ付キテハ森代理人ニ責任アルコトナレバ其ノ損害賠償トシテ相応ノ金ヲ代理人若クハ個人トシテ引受ケ呉レヨト請求致候等実ニ沖繩県人ノ頑冥ナル甚御シ難ク候得共或ハ之ニ倦ミ或ハ之ヲ嫌忌スルコトナク彼等ノ為メニ方面ヲ定メ職ヲ授ケント欲シ苦心中ナルコトヲ報知シ参リ候ニ付今日ハ各職ヲ得タルコトト相信申候要スルニ弊社取扱ノ在墨国移民ノ状況ハ大体右ノ通りニシテ現状ハ森代理人ノ斡旋ニヨリ心痛可致キモノ無之ト確信仕候モ時偶墨国内乱平定セサルノミナラズ更ニ紛擾甚シカラントスル状有之候ニ付我墨国在留移民状況ヲ具申仕置候

東洋移民合資会社

社長 川 田 鷹(印)

外務省通商局長坂田重次郎殿

(附屬書)

「メキシコ」内乱ニ依ル在留本邦人ノ被害状

況ニ関スル現地報告写

大正二年十一月十五日

營第三十五号

東洋移民合資会社

御中

拝啓先般一寸報告候通り政府軍「デアス」市占領以來秩序追々恢復候得共政府軍ニ於テ兵士少ナク到底各要地ニ十分ノ守備兵ヲ置クコト出来ス加フルニ當「コアウキラ」州ニ於ケル大勢賊軍方ニ属シ七分三分以上ノ割合ナル哉ニ存セラレ官軍ノ位置モ頗ル困難占領以來既ニ一ヶ月半ヲ経過シタル今日未ダ當「パラウ」ナドハ官憲ノ設定ナク頗ル不安ノ姿ニ候「ムスキス」町ナドモ漸ク先月下旬一百有余ノ官兵来リ守備ニ当リ居リ候ヒシモ先月末「モンテレイ」市ニ賊軍進入セシ哉ノ報知ニ接シ三十名位ノ兵士ヲ残シ他ハ悉

也

大正二年十一月十二日

東京市京橋区新着町十番地

東洋移民合資会社

社長 川 田 鷹(印)

外務省通商局長 坂田重次郎殿

一一〇 十二月二十四日 川田東洋移民合資会社社長ヨリ
坂田外務省通商局長宛

「コアウキラ」州地方在留本邦人ノ「メキシコ」内乱ニ依ル被害状況ニ関スル現地報告提出ノ件

附屬書 右現地報告

弊社取扱墨国「コアウキラ」州地方在留移民ノ情況ニ関シテハ去十一月十四日附ヲ以テ具申仕置候処同国弊社「パオ」出張所長業務代理人森醇一ヨリ更ニ十一月十五日附ヲ以テ別紙写シノ通り報告有之本日到着致候ニ付御参考ノ為メ提出候也

大正二年十二月二十四日

東京市京橋区新着町十番地

ク同「モンテレイ」市ニ向ケ出發候処本月六日早晚二百ノ賊軍(否ナ現時ニ於テハ山賊ト称スル方適當ナル可シ)突然「ムスキス」町ニ進入市街戦ヲナシ直チニ官兵十二名ヲ殺シ民家ヲ荒シ諸処ニ於テ強迫ノニ多額ノ金錢ヲ掠奪シ原医師ノ如キモ馬一頭ヲ強奪セラレ候山賊ノコトニ候間最早ヤ外国人ノ所有物ナトニ対シテ少シモ尊敬ヲ払ハズ片端ヨリ掠奪候当日午後四時頃「ムスキス」町ヲ引上ケ全部當「パラウ」へ来リ炭会社ノ馬置場ノ広場ニ露宿候当日日本人所有ノ馬二頭モ強奪セラレ候同夜復日本人所有ノ馬一頭盜去リ候翌七日早朝日本人一商店ニ来リ玉蜀黍並ニ馬料掠奪炭会社閉鎖中ノ商店ニ開戸ヲ命シ毛布、履ナド並ニ会社所有ノ馬一頭驃馬二頭モ亦掠奪セラレ実ニ乱暴狼藉ヲ極メ午後二時頃官軍来ノ風声鶴唳ニ驚キ急ニ引上ケ候當時日本人商店主平木円藏ナル者(先ニ玉蜀黍、馬料、馬ヲ盜マレタル者)荷物車ニテ通り掛リ無理ニ一負傷兵ヲ其荷馬車ニ乗セ次駅迄隊ト共ニ来レト強迫セラレ連レ行カレ候山賊共逃亡ノ途中不運ニモ日本人二名隊ニ出逢ヒ毛布、外套ヲ強奪セラレ尚洋服ノポケット迄手ヲ入ラレ「ホールドアップ」サレ候モ幸ニ金子ヲ所持シ居ラサリシ由ニ候尚ホ該

前申上候平木ハ漸ク去ル九日午後無事帰宅候当「パラウ」
第二坑ニ於テ「クリイニング」ヲ初メ候間約十名内外ノ日
本人ヲ二日間交替ニシテ交ル交ル就働致サセ居リ候余リ長
クハ続カサルコトト相考ヘ候
「パロテラン」駅「ムスキス」町間鉄道ハ不相變焼打ノ儘
ニテ未ダ修復ニ着手仕ラズ候
右ノ次第二ニテ炭会社本事業ノ再開モ何時頃ナル哉只今ノ処
一向不明困ツタ事ニ候
在留日本人モ今年一杯ニテ来春早々ヨリ事業再開予想候処
若シ再開セサレバ頗ル困難ノ状態ニ陥入ル可ク心配候右報
告候以上

墨国パウ出張所 森醇一

事項九 「ペル」 移民雑纂

- ## 一 森岡移民合名会社扱関係

在リマ森領事ヨリ
加藤外務大臣宛

森岡移民合名会社取扱「ペル」国行第二十

二回移民到着ノ件

公第一二號

大正二年一月三十日

(三月十九日接授)

在里馬

領事 森 安 三 郎 (印)

外務大臣男爵 加藤高明殿

移民取扱人森岡移民合名会社第二十二回移民男女二百二十

二名外ニ携帶兒十一名本月二十五日「カヤオ」港着香港丸

ニテ到着別表ノ通り「カニエテ」耕地並ニ「パラモンガ」

耕地ニ輸送セラレ候条右及報告候 敬具

九「ペルー」移民雑纂(一) 一一一

地名	上陸地	耕地面積 カニエテ耕 セルハ、アス ール港	パラモンガ 耕地
沖繩県	一	一	
福井県	九	九	
広島県	三五	三五	
福岡県	二七	二七	
熊本県	七三	七三	
福岡県	四一	四一	
広島県	一六	一六	
熊本県	三四	三四	
合計	一六四	一六四	

森岡移民合名会社取扱第二十二回移民配置表

大正二年一月廿五日「カヤ才」港着

外二携帶児十一名

此内「リマ」市ニ於テ解約シタルモノ五名